

佐倉市に対する市民の思い

1. 市民等の佐倉市に対する思い(全体概要).....	1
2. 第5次総合計画に係る市民意識調査	2
3. 市民意見交換会	3
4. 高校生ワークショップ	5
5. 千葉敬愛短期大学の学生によるワークショップ.....	6
6. 団体意見交換会	7

平成31年3月
佐倉市 企画政策部 企画政策課

1. 市民等の佐倉市に対する思い(全体概要)

○佐倉市の将来都市像を実現するためには、行政だけでなく、市民や関係機関、民間事業者と連携・協働を図りながら、まちづくりを行うことが不可欠です。

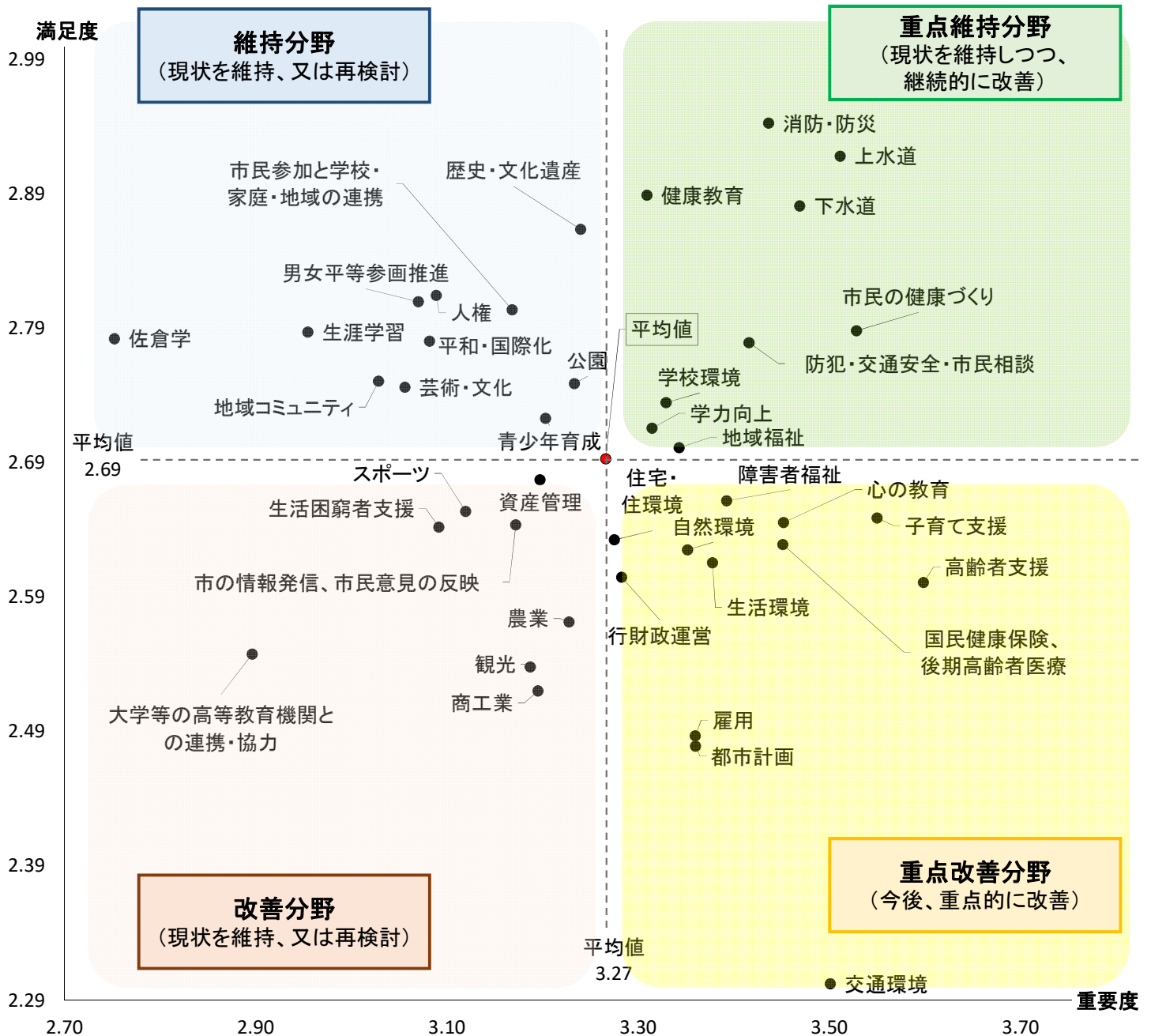
○このため、佐倉市の未来を担う高校生や大学生を含む市民や、市内で様々な活動をされている団体の皆様から、市が実施している施策や、皆さんの幸せを実現するために必要なこと等に係る意見をいただくため、以下のとおりワークショップ等を開催しました。

	第5次総合計画に係る 市民意識調査 (→2頁)	市民 意見交換会 (→3頁)	高校生による まちづくり ワークショップ (→5頁)	千葉敬愛短期大 学の学生による ワークショップ (→6頁)	団体 意見交換会 (→7頁)
日時	調査期間: 平成30年1月～2月 調査方法: 郵送配布・回収	第1回:平成30年8月19日 (日) ①13:45～16:00(佐倉市役所社会福祉センター3階中会議室) ②9:45～12:00(志津公民館2階会議室) 第2回:平成30年9月22日 (土) ①9:45～12:00(佐倉市役所社会福祉センター3階中会議室) ②13:45～16:00(志津公民館2階会議室)	平成30年8月10日 (金) 10:00～12:00 (佐倉市役所議会議棟2階第三委員会室)	平成30年12月18日 (火) 10:30～12:10 (千葉敬愛短期大学管理棟3階会議室)	第1回:平成30年12月10日(月) 18:00～20:30 (佐倉市役所社会福祉センター3階中会議室) 第2回:平成30年12月12日(水) 18:00～20:30 (佐倉市役所社会福祉センター3階中会議室)
出席者	対象者: 市内在住の18歳以上の男女 4,000名 対象者の抽出方法: 住民基本台帳から無作為抽出	延べ60名 (佐倉会場30名、志津会場30名) ※平成29年度の市民意識調査の対象者(無作為抽出)のうち、参加希望のあった方等	23名 (佐倉高校7名、佐倉東高校5名、佐倉西高校5名、佐倉南校6名) ※各高校が選定	8名 ※大学が選定	32団体・35名 (第1回:20団体・21名、第2回:14団体・14名) ※うち2団体は両日とも参加 ※参加希望のあった団体
概要	有効回答数: 984名 有効回収率: 24.7%	4グループ(佐倉会場)、3グループ(志津会場)に分けて、以下のテーマについてワークショップ方式で実施。 ①自分の幸せ、家族の幸せ、地域の住みよさ ②幸せの実現のために市民、行政等がそれぞれできること	3グループに分けて、以下のテーマについてワークショップ方式で実施。 ①自分の幸せ、家族の幸せ ②幸せを実現するために自分がすべきこと、自分以外の助けが必要なこと	2グループに分けて、以下のテーマについてワークショップ方式で実施。 ①卒業後、佐倉市に住みたい・住みたくないと考える理由 ②佐倉市が若者に選ばれるまちとなるために必要なこと	参加団体の業種の枠にとらわれず、4グループ(第1回)、3グループ(第2回)に分けて、主に以下のテーマについて意見交換会を実施。 ①各団体が抱える課題 ②課題を解決するために今後必要な行政の役割、団体の役割

2. 第5次総合計画に係る市民意識調査

○市の施策に対する満足度と重要度を散布図に示すと以下のとおりです。

○今後、重点的に改善が必要である「重点改善分野」に、「交通環境」、「高齢者支援」、「子育て支援」等が挙げられています。



3-1. 市民意見交換会

○延べ60名の市民の皆さんに、自分の幸せや、その幸せを実現するために市民、行政等ができること
をお聞きしました。

○子育て支援や高齢者対策、市の歴史、自然、文化に係る意見のほか、AIの活用や多文化共生等の
将来を見据えた意見など市政全般に係る幅広いご意見がありました。

	自分の幸せ、 家族の幸せ、 地域の住みよさ	幸せの実現のために市民、行政等がそれぞれできること		
		市民	地域	行政
福祉	【高齢者福祉】 ・居場所 ・介護タクシーの充実 ・一人暮らし高齢者ケア ・特別老人施設と保育所の併設 ・少子高齢化対策全般		【高齢者福祉】 ・生活支援	【高齢者福祉】 ・介護日本一（介護ボランティア増など） ・高齢者への訪問型御用聞き ・宅配弁当・訪問マッサージ等のリスト化・周知 ・買い物バス 【地域福祉】 ・市内でフードバンク集配 ・生活困窮者への訪問型御用聞き ・子ども食堂
健康	【健康づくり】 ・健康（健康寿命、横割り施策、散歩コース、趣味、仲間づくり） ・生きがい（ボランティア、同居・近居） 【医療】 ・病院（医療施設のリスト化、緊急医療体制構築）	【健康づくり】 ・健康を意識した食生活 ・積極的に外出 ・ラジオ体操 ・農作業 ・健康診断受診		【健康づくり】 ・高齢者の外出・活動の仕組みづくり ・駅前などの分煙環境整備 ・担い手としての高齢者活用 ・市HP健康レシピ掲載 【医療】 ・地域訪問医設置 ・医療機関充実 ・大病院の誘致
子育て	【子育て支援】 ・子育て環境充実（待機児童ゼロ、子育て包括支援センター魅力増） ・学童保育の充実（一時保育等） ・特別老人施設と保育所の併設（再掲） ・少子高齢化対策全般（再掲）		【子育て支援】 ・学童保育充実（人員拡充）	【子育て支援】 ・少子化対策（保育園整備、待機児童解消） ・移住人口増、学童保育充実（一時保育） ・生産年齢人口増
都市基盤	【土地利用】 ・景観保護 【交通環境】 ・住環境（コミュニティバス、公共施設等へのアクセス充実） ・安全な道路 ・渋滞緩和 ・駅エレベーター設置		【土地利用】 ・ユーカリが丘駅前の開発 【交通環境】 ・買い物ボランティアの仕組みづくり ・コンビニ宅配利用 ・安全な自転車道 ・移動手段の多角化	【土地利用】 ・都市マスタープラン見直し（駅前開発等） ・古民家集約エリアづくり ・商業地域の店舗外観統一、オープンカフェ（図書館、公民館） 【交通環境】 ・ユーカリが丘駅への特急停車 ・JR・京成佐倉駅間コミュニティバス運行 ・生活自転車道整備 ・信号配置（渋滞解消） ・京葉高速鉄道の工業団地経由で八街市へ延伸 【上下水道整備】 ・下水道管耐震化
住環境	【住宅・住環境】 ・住環境（公園整備、空き家再利用、空き地活用、きれいな街並み） 【防犯】 ・安全・安心（災害対策（安否確認・避難所・トイレ）、聞き取りやすい防災放送、防犯カメラ） ・安全な通学路 ・騒音対策 【公園・緑地整備】 ・自然豊かな公園整備 【環境保全】 ・自然環境保全 ・リサイクル ・ごみがないまち ・生き物との共生	【住宅・住環境】 ・近所草刈 【防犯】 ・避難場所確認 【環境保全】 ・美化活動（公園、道路、印旛沼） ・ごみ拾い（義務化） ・省エネ	【住宅・住環境】 ・空き家活用 【防犯】 ・防犯パトロール充実 ・災害対策（共助、まち協・自治会・NPOへの参加） 【公園・緑地整備】 ・公園利用 【環境保全】 ・みどりのまちづくり ・太陽光発電	【住宅・住環境】 ・空き家対策（空き家バンク） ・住宅取得関連助成制度導入 【防犯】 ・災害対策（マンホールトイレ） ・聞き取りやすい防災放送 ・街灯設置 ・防災公園整備 【公園・緑地整備】 ・公園駐車場整備 【環境保全】 ・市民運動促進 ・自然観察会実施

3-2. 市民意見交換会

	自分の幸せ、 家族の幸せ、 地域の住みよさ	幸せの実現のために市民、行政等がそれぞれできること		
		市民	地域	行政
産業振興	<p>【商工業振興・企業誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事(職がある、経済的安定、高齢者雇用促進)・雇用創出 ・買い物(アクセス改善、商業施設誘致、買い物ボランティア、レジャー施設、映画館) ・中小企業経営安定対策 <p>【農業振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消・特産物販売所設置 ・佐倉市特産品開発 ・農地整備・耕作放棄地管理 <p>【観光振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのイベント開催 ・観光ルート整備・歴博魅力発信 ・民泊などインバウンド対策 ・長嶋茂雄記念館設立 <p>【芸術・文化振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住環境(歴史的建造物・山車等保全) ・郷土史がわかる文化施設 	<p>【商工業振興・企業誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元就職(定年後を含む) <p>【農業振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉名物の提案 <p>【芸術・文化振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉城100年計画寄附 	<p>【商工業振興・企業誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業希望者と事業者のマッチング ・商工会議所活用 ・商店会連合会結束強化 ・空き店舗活用 <p>【農業振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興 	<p>【商工業振興・企業誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用創出・事業承継支援 ・空き店舗活用促進 ・特産品・B級グルメ開発 ・ベンチャー企業誘致(サクラバレー) ・ブランド店の誘致 <p>【農業振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休耕地再利用促進・道の駅設置 ・農地賃貸借手続簡素化 <p>【観光振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財を活用した観光業方針策定 ・観光地ルート整備・観光周遊バス ・長嶋茂雄記念館設立 ・ブランド集約ビル誘致 ・ふるさと広場での収益事業 <p>【芸術・文化振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化共用施設拡充 ・歴史館・文化館設立
教育	<p>【学校教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学・教育(図書館) ・国際的・先進的教育 ・いじめがない・教育費支援 <p>【社会教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館(ネット予約)、市民カレッジ ・音楽教室・エアコン設置 ・リカレント教育 ・科学館など体験型施設設立 <p>【スポーツ振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館 ・スポーツジム設立 	<p>【学校教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールガード 	<p>【学校教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア(語学・スポーツ等)の活用 <p>【社会教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習スペースづくり 	<p>【学校教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育の質向上・歴史教育 ・公立教育のあり方見直し ・学校・家庭・地域が一体となった教育 ・有名私立校誘致・学校誘致 ・置き勉可(ランドセル重い) <p>【社会教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催・リカレント教育実施 ・ユウカリが丘に図書館設立 ・自然・文化・歴史施設設立 <p>【スポーツ振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩コースへの案内表示・ベンチ設置 ・民間事業者と連携したスポーツジム誘致 ・プロスポーツチーム誘致
市民参加	<p>【コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族円満、相談できる場 ・地域の悩みを共有できる居場所づくり ・まちの課題を解決する仕組みづくり(外国人観光客、移住者との共生) ・地域活動・コミュニティ活動の仲間 ・ボランティア活動促進 ・自治会担い手不足 ・負担の少ない自治会運営 ・回覧板電子化 <p>【平和・国際化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争のない平和な暮らし 	<p>【コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立的コミュニティ確立(近所付き合い) ・町内会活動・ボランティア活動・子ども見守り隊参加 ・郷土愛醸成 ・多分化共生 ・社会の理解 	<p>【コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流の仕組みづくり(祭、相談、話し合い) ・居場所づくり ・町内会など自治活動活性化 ・見守り・声掛け強化(近隣住民把握) ・地域活動広報 ・自治会館常時オープン 	<p>【コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区・町内会へのサポート ・まちづくり協議会への助成増 ・地域コーディネーター育成 ・コミュニティセンター拡大 ・多文化共生機会創出 ・有償ボランティア検討
自治体経営	<p>【情報発信・意見反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市イメージアップ ・歴史を内外にアピール ・市民との意見交換の場 <p>【行財政運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政のあり方検討(AI技術活用、行政改革、働き方改革、ペーパーレス化) ・100年後を意識した施策 	<p>【意見反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加方法の提示 ・市政への意見発信 ・意見箱 	<p>【意見反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強会・セミナー開催 	<p>【情報発信・意見反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に届く情報発信・情報道の駅設置 ・わかりやすい議会報告 ・フィルムコミッション推進 ・有名人(長嶋茂雄氏、パンプオブチキン)によるPR・カムロちゃんのPR ・佐倉市自慢キーワード公募 ・友好都市交流 <p>【行財政運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政改革・IT・AI対応 ・税金の無駄遣いをしない ・魅力的なふるさと納税返礼品 ・ケーブルTVの市全域化

4. 高校生ワークショップ

○市内高校の生徒23名の皆さんに、自分の幸せや、その幸せを実現するために市民、行政等ができること等をお聞きしました。

○自分の幸せは、学費の心配をせずに進学できること、お金に困らないこと等高校生らしい意見がありました。また、行政ができることとして、商業施設や遊べる場所をつくることや、コミュニティの活性化に関する意見がありました。

	自分の幸せ、家族の幸せ	幸せの実現のために市民、行政等がそれぞれできること	
		自分自身	行政
福祉	【高齢者福祉】 ・心身の健康や生活の豊かさ(老後も安心して過ごせる施設がある)	—	【高齢者福祉】 ・高齢者向け施設の設置
健康	【健康づくり】 ・心身の健康や生活の豊かさ(おいしいものを食べる、趣味など好きなことをして過ごしているとき、健康である、お金に困らない、自由な時間を過ごせる、十分な睡眠を得られる)	【健康づくり】 ・体調管理や気分転換をする ・スケジュール管理をして時間をつくる ・早寝早起きをなどの健康習慣をつけ、栄養バランスのよい食生活を送る	【健康づくり】 ・医療機関の充実
子育て	—	—	—
都市基盤	【交通環境】 ・環境や資源(道路が歩きやすい、交通の便がいい)	—	【交通環境】 ・道路整備
住環境	【公園・緑地整備】 ・環境や資源(緑化・資源環境がいいこと) 【防犯】 ・環境や資源(治安が良く安全、平和が当たり前の生活を送れる) 【環境保全】 ・環境や資源(自然や生きものと触れ合える)	—	【防犯】 ・防災対策や災害情報の発信 ・治安に関する取締りの強化 ・不安のない暮らしができるような環境づくり 【環境保全】 ・市民も協働して印旛沼の環境整備
産業振興	【商工業振興・企業誘致】 ・環境や資源(コンビニ・遊ぶ環境・Wi-Fi環境が充実) ・心身の健康や生活の豊かさ(希望する仕事に就ける、労働環境がいい) 【観光振興】 ・環境や資源(佐倉花火フェスタやサイクリングロード)	【商工業振興・企業誘致】 ・働いてお金を稼ぐ ・就職活動をして働く・お金を貯める ・よりよい就職先や条件のいい企業のある地域に引っ越す	【商工業振興・企業誘致】 ・遊べる施設をつくる ・商業施設・店舗の誘致 ・就職先の紹介など就職支援 ・労働基準などの法整備・取締り ・ブラック企業をなくす取組
教育	【学校教育】 ・環境や資源(学校にエアコンが設置されている)、心身の健康や生活の豊かさ(学費の心配をせずに進学できる)	【学校教育】 ・将来のために勉強し見識を広げる	【学校教育】 ・学校の空調設備設置 ・教育の充実 ・学費の支援や援助
市民参加	【コミュニティ】 ・人間関係(友達と遊ぶときや一緒にいるとき、いざというときに周りの人と助け合いができること、同じ目標を持つ仲間がいること、友達がいる、人間関係が良好、家族がお互いに理解あっている、ケンカやトラブルがなく円満に生活できる、家族が一緒に過ごせる) ・心身の健康や生活の豊かさ(家族で旅行に行ける) 【平和・国際化】 ・戦争がないこと	【コミュニティ】 ・普段から家族と会話や話し合いをする ・家族と過ごす時間をつくる ・周囲の人々とコミュニケーションをとる ・いろいろな人と話し合うことでお互いの理解を深める ・積極的に他人と交流し、相手を尊重する	【コミュニティ】 ・お互いが助け合える仕組みづくり ・地域のコミュニケーションを図れるようなイベントの開催 【情報発信・意見反映】 ・市民が楽しめる施設や場所の設営や情報提供 ・利用しやすい相談センターの活用 ・行政にもっと市民の声を活かすような取組 ・自分の住むまちについてもっと知ることができるよう取組 【平和・国際化】 ・核をなくすこと
自治体経営	—	—	—

5. 千葉敬愛短期大学の学生によるワークショップ

○千葉敬愛短期大学の学生8名の皆さんに、卒業後に佐倉市に住みたい理由等をお聞きしました。○住みたい理由としては「住みやすい」等の意見がありました。○住みたくない理由としては「商業施設が少ない」とのことであり、若者に選ばれるまちになるためには「商業施設の充実」が必要との意見が多くありました。また、働く環境の充実という意見もありました。

	卒業後、 佐倉市に住みたい理由	卒業後、 佐倉市に住みたくない理由	佐倉市が若者に選ばれるまち となるために必要なこと
福祉	【高齢者福祉】 ・住みやすい(高齢者に優しい)	—	—
健康	—	—	—
子育て	【子育て支援】 ・住みやすい(保育園が多い)	【子育て支援】 ・若者がいるイメージがない	—
都市基盤	【土地利用】 ・町並みがきれい 【交通環境】 ・交通の便が良い(高速道路、特急停車)	【交通環境】 ・交通の便が悪い(電車の本数が少ない等)	【交通環境】 ・ユーカリモノレールのIC対応
住環境	【住宅・住環境】 ・住みやすい(土地代や家賃が安い) ・成田市・千葉市に近い 【公園・緑地整備】 ・公園が多い 【防犯】 ・治安が良い(子育て世代に安心、住宅地が多く誰かが見ているという安心感等)	【防犯】 ・治安が悪い(夜道が暗い)	【住宅・住環境】 ・デザイナーズマンションの建設 【防犯】 ・防犯対策(街路灯増、夜の見守りボランティア)
産業振興	【商工業振興・企業誘致】 ・お店が多い(佐倉駅周辺) 【観光振興】 ・歴博がある	【商工業振興・企業誘致】 ・商業施設が少ない(買い物・学生が遊べる場所がない、飲食店が少ない、駅の周りが寂しい、店が駅から遠い等) ・働く場所が充実していない(働く場所が少ない、保育士の家賃補助がない) 【観光振興】 ・歴博が駅から遠い ・他市に誇れる場所がない(有名な場所・観光地がない、ライブ・コンサートが開催されない等)	【商工業振興・企業誘致】 ・商業施設の充実(飲食店、カラオケ、コンビニ、学生が遊べる場所、駅前の開発等) ・働く環境の充実(給料増、住宅手当付与、奨学金制度導入等) 【観光振興】 ・観光客誘致の取組(観光スポットの創設、季節ごとの装飾、刀剣美術館、Wi-Fi設置、宿泊施設)
教育	【学校教育】 ・住みやすい(学校がたくさんある)	—	—
市民参加	【コミュニティ】 ・地域交流が盛ん	【情報発信】 ・情報が入手しづらい(イベント情報等)	【コミュニティ】 ・郷土愛の醸成(地域間交流の充実等) 【情報発信】 ・佐倉市のPR(マップ作成、HP改善、祭のPR、町並みを佐原のようにする等)
自治体経営	—	—	—

6. 団体意見交換会

○市内の32団体(35名)の皆さんに、団体と行政における課題とその課題解決に向けた団体と行政の役割についてお聞きしました。

○多くの団体において、担い手不足や高齢化が課題となっており、課題解決に向けて、団体自身が事業活動の普及啓発等の推進を図るとの意見がありました。また、行政の役割としては、団体間の橋渡し等に加え、横断的な課題に対応するための体制構築(相談窓口の一元化を含む)等の意見がありました。

	課題		課題解決に向けた役割	
	団体	市	団体	市
全般	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・横断連携プロジェクトの実施(縦割りでは課題対応が困難) ・相談窓口の一元化(縦割りではなく、組織として情報共有を行い、横断的に対応できる体制の構築)
福祉	【高齢者】 ・活躍できる高齢者の実態がわからないためアプローチできない	【高齢者】 ・活躍できる高齢者の実態が把握できていない	【高齢者】 ・地域包括ケアシステムの構築 ・介護と医療の連携	【高齢者】 ・高齢者の意識調査・実態調査の実施
健康	—	—	—	【健康づくり】 ・地域ポイント制の導入(ボランティア等の促進)
子育て	—	—	—	—
都市基盤	—	【道路】 ・道路整備が不十分	【防災】 ・災害時対応(避難所、消防、警察、医療等の橋渡し)	【防災】 ・災害時対応(避難所、消防、警察、医療等の橋渡し)
住環境	—	【住環境】 ・住環境整備が不十分	—	—
産業振興	【産業】 ・後継者不足による事業承継が困難	【観光】 ・観光資源が不十分	【観光】 ・観光資源の活用	—
教育	—	—	—	【福祉教育】 ・体験福祉教育の実施(例:高齢者、障害者等を手助けする中学生対象体験プログラム)
市民参加	【コミュニティ】 ・自治会長の任期が1年であるため連携が困難(例:防犯カメラの設置) 【団体】 ・少子高齢化による役員の担い手不足(複数の団体役員を兼務)、高齢化 ・役員の長期化による事業の硬直化(新しいことに取り組むことができない) ・市民との接点が少ない ・団体間の連携が不十分(知り合う機会がない)	【コミュニティ】 ・地域の関係性の希薄化	【コミュニティ】 ・近所付き合い、見守り活動等 ・「向こう三軒両隣」の再構築(ゴミ出し、草取り、留守番等のお助け隊の組織化) 【団体】 ・団体間の連携 ・子ども、障害者(福祉まつり)等との連携 ・団体活動の広報・情報発信の充実(加入のきっかけ) ・団体加入の促進(加入しやすい雰囲気づくり) ・団体活動への参加促進(イベントの開催、お父さん会の組織化等) ・リーダーシップの発揮(若い世代の集まる場の設定・交流)※佐倉商工会議所「次世代の会」	【コミュニティ】 ・自治会への加入促進(プラスのイメージで広報) ・自治会長の任期の延長(2年以上) ・地域ポイント制の導入(ボランティア等の促進)(再掲) ・市民カレッジ卒業生の活動促進 【団体】 ・行政組織内の横の連携の強化(団体からの相談窓口のワンストップ化) ・団体間の橋渡し・コーディネート(点→線→面)(例:商店街と学校をつなぎ学校に商店街活性化を提案してもらい、今回の団体意見交換会の実施) ・団体間のマッチング(市HPで団体活動の紹介等) ・団体の運営支援(PC操作等事務支援、アドバイス) ・個人情報の取扱いに係る支援 ・団体加入の促進(加入しやすい仕組みづくり)
自治体経営	—	—	【シティプロモーション】 ・まちのポテンシャル(歴博、長嶋茂雄氏の出身地等)のPR	—